

ほのぼの通信

ミニ運動会

まりもホールで大盛り上がり！（通所）

6月25日（水）、清瀬療護園のミニ運動会（通所）が、今年4月にオープンしたばかりの清瀬喜望園の敷地内にある

「まりもホール」（体育館）で盛大に開催されました！ 今回88名の通所利用者様

ふわふわ風船に夢中！「そ～れッ！！！」

がエントリーし、「たるまさんが転んだ」や「玉入れ」といった競技を楽しめました。会場は大いに賑わい、人気アーティスト『忍たま乱太郎』の主題歌『勇気100%』に合わせて、職員がダンスを披露。それに合わせて一緒に踊る利用者様の姿も見られました。また、「巨大風船バレー」では、利用者様と職員が一体となり大きな風船を落とさないようにつなぐなど、笑顔あふれる時間となりました。

初めての清瀬喜望園「まりもホール」でのイベントでしたが、新しい施設は冷房もよく効いており、参加者全員が快適に、そしてとても新鮮な時間を過ごしました。

第87号

〒204-0023 東京都清瀬市竹丘3-1-72

清瀬療護園

Tel:042-493-3235

Fax:042-493-3234

発行

地域福祉委員会
(広報部門)

新たな交流と賑わい

日中活動のこ報告

清瀬療護園では、この数ヶ月間で日中活動の形が大きく変わり、新たな賑わいを見せております！

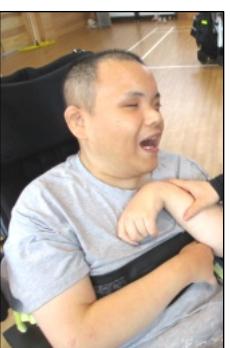
これまで新型コロナウイルス感染症対策のため、ユニット（居住棟）の利用者様と通所利用者様は別々に活動されていました。しかし、皆さんと一緒に活動できる機会を増やしたいという思いから、数ヶ月前より、ユニット利用者様と通所利用者様が共に活動できるプログラムを大々的に実施しています。

利用者様同士の交流が深まることで、活動室は以前にも増して活気に満ち溢れています。今後も、皆さんと一緒に楽しめるような企画を積極的に立案し、より充実した日中活動を提供していきたいと思います。

1階活動室では、風船バレーで汗を流したり、大スクリーンを使つたカラオケで自慢の歌声を披露したりと、たくさんのかみ笑顔があふれています。

また、「スロープボウリング（卓上ボウリング）」では、ストライクやスペアが出るたびに大きな歓声が上がり、皆で楽しい時間を過ごしていました。

居住棟と通所の方との交流のひととき！



素敵な笑顔！



「たるまさんが～、ころん～だ！！！」



こいのぼり作り&あつたかホットケーキの日!

5月7日（水）に「こいのぼりイベント」が開催され、参加された皆様は創作活動とホットケーキをつりで楽しいひとときを過ごされました。

コーナー（居住棟）の食堂や日中活動室（通所）では、色とりどりの画用紙を使った『こいのぼり創作活動』が行われました。利用者の皆様は、

画用紙をうろこ状に切ってこいのぼりの本体に貼り付ける作業に熱心に取り組んでいました。また、ご自身の手形で彩られた個性豊かなこいのぼりもたくさん制作され、会場の壁いっぱいに飾られました。

色とりどりのこいのぼりで会場は華やかな雰囲気に包まれました。



手作りこいのぼりの前で！



そんな会場で写真撮影をしました後は、お楽しみのホットケーキまつりです。職員が心を込めて手作りしたふわふわのホットケーキがふるまわれ、利用者の皆様は思い思いのトップソングを楽しみました。いちご、みかん、さくらんぼ、ホイップクリームなど、色鮮やかなトッピングで飾り付けられたホットケーキは、見た目も華やかで、皆様「おいしい！」と召し上がっていただきました。



皆様のお越しを、心よりお待ちしております。

定休日：土曜日・日曜日（臨時休業あり）
営業時間：午前10時30分～午後4時30分
(ラストオーダー 午後4時)

【メニュー例】

☆ドリンク：コーヒー、紅茶、ジュースなど 150円～
☆パン：クロワッサン、デニッシュ、サンドイッチなど 160円～

☆食事：カレーランチ、パスタランチなど 600円～

【店舗情報】

住所：清瀬市竹丘3-1-72

清瀬療護園内2階

電話：042-493-3578 (通所と共用)

その後は、お楽しみのホットケー



清瀬療護園の隣にある「CAFEほのぼの」は、2017年にオープンした喫茶コーナーです。コンセプトは「子育て世代応援カフェテラス」。地域と施設をつなぐステーションとして、アットホームな空間を提供しています。パンやドリンクはテイクアウトも可能です。

清瀬療護園『CAFEほのぼの』営業中！

ガスミュージアムに行つてきました

(通所)

6月24日、あいにくの小雨が降つたりやんだりする中、小平市にあるガスミュージアムを訪れました。

ガスミュージアムは、明治時代から現代までのガスの歴史や、ガスにまつわる文化を学べる施設です。レトロで美しい洋館に足を踏み入れると、まるでタイムスリップしたような気分になりました。館内では、昔のガス灯やガス器具の展示を興味津々で見学しました。普段何気なく使っているガスが、どのように私たち

の生活に浸透して来たのか、その歴史に触れることができました。

特に印象的だったのは、昔の「レバーを手で回してガスの種火をつけた風呂釜の実物」を見た時の「じとじと」。職員が「15年くらい前おじ家で使っていた」と話すと、利用者様も「うちでもこれと同じ形の風呂釜を昔使っていたよ。懐かしいね」と、当時の思い出が蘇ったように感慨深げに話してくださいました。利用者様の記憶が展示物と結びつく

瞬間に立ち会え、大変嬉しくなりました。

今回の外出は、利用者様にじつて新しい発見や学びのある、有意義な一日となつたこ



ガスミュージアムの館内で！

5月12日（月）に、昭和記念公園へ遠足に行ってきました！

前日は雨の予報で心配されました。ですが、当田は幸運にも雨に降られることなく、時折日差しも差し込む絶好の遠足日和となりました。

広々とした園内では、色々とお花畑を眺めたり、木々の間をゆっくうと散策したりと、豊かな自然を満喫しました。日本庭園の美しい景観に心を癒される方もいらっしゃいました。

利用者様の中には、公園内を走る「パークトレイン」に乗つていつもとは違う景色を楽しんだり、カフェでお団子やソフトクリームを味わったりする方もいて、思い思いで楽しい時間を過ごされていました。

お昼飯は、公園内のあづまやで、自然に囲まれながらみんなでいただきました。行く途中に購入したお弁当は、事前に利用者様それぞれが好みで選んだもの。好きなお

笑顔あふれる遠足(通所)

さんたちの声が聞かれ、笑顔あふれる遠足となりました。

昭和記念公園で自然を満喫！



緑いっぱいの昭和記念公園。自然の中でハイ！パチリ！！

まりもタウンフェスティバル 開催決定！

新しい出会いと交流をテーマに、地域と利用者様が一緒に楽しめる「まりもタウンフェスティバル」を開催します！

皆さんのご意見も取り入れながら企画していますので、どうぞご期待ください。

清瀬療護園、清瀬喜望園、カーサまりの施設合同のお祭りです。当園は移動動物園がやってくるほか、楽しい模擬店も多数出店予定。来年の清瀬療護園50周年も見据え、地域に根ざしたお祭りになるよう準備を進めていきます。

皆さんの意見も取り入れながら企画していますので、どうぞご期待ください。

5月12日、どんよりとした曇り空の下、ボクは立川にある昭和記念公園にいた。園内はボビーをはじめ、季節の花々が咲き誇っていた。公園の広大な敷地には、まるでサーキットのような道が広がっている。「今日は誰にも何も言われずに走れる！思いつきり走るぞ！」

ボクは気合を込めて車椅子のレバーを引いた！

ボクは公園から外れ、ボビーが咲く丘を登り切ると、そこには、ドラえもんでお馴染みの「どこでもドア」があった。これをくぐると、本当に別の世界に行けるのだろうか？そんな想像をしながら、まるで「どこでもドア」をくぐったかのように、しばらく時間が過ぎた(そして現実に戻った)。

この日は、ボクらしい「オチ」がついてしまった。それでも、自分の力で自由に公園内を走り回ることができ、最高に満足した一日だった！

(清瀬療護園 利用者)

いくの日記

嬉しい贈り物！
ジャビット君のぬいぐるみ！

6月6日（金）、北養護学校で小学校部から高等部まで一緒だった同級生のお母さんから、私宛に荷物が届きました。

女性職員に開けてもらうと、なんと私の大好きな読売ジャイアンツのマスコット、ジャビット君のぬいぐるみが入っていました！



(清瀬療護園 利用者)

清瀬療護園通所 インスタグラム やつています！



@KR_SEIKATSUKAIGO

またお日記

爆走！ボビーの丘！

5月12日、どんよりとした曇り空の下、ボクは立川にある昭和記念公園にいた。園内はボビーをはじめ、季節の花々が咲き誇っていた。公園の広大な敷地には、まるでサーキットのような道が広がっている。「今日は誰にも何も言われずに走れる！思いつきり走るぞ！」

（誰よー？！この泥はー！）

聞き覚えのある声が室内に響き渡った。床が泥だらけになっていたのだ！そ

う、ボクの車椅子のタイヤは泥だらけ

だった。あのボビーの丘での爆走による

「お土産」だった。

この日は、ボクらしい「オチ」がついてしまった。それでも、自分の力で自由に公園内を走り回ることができ、最高に満足した一日だった！



(清瀬療護園 利用者)